



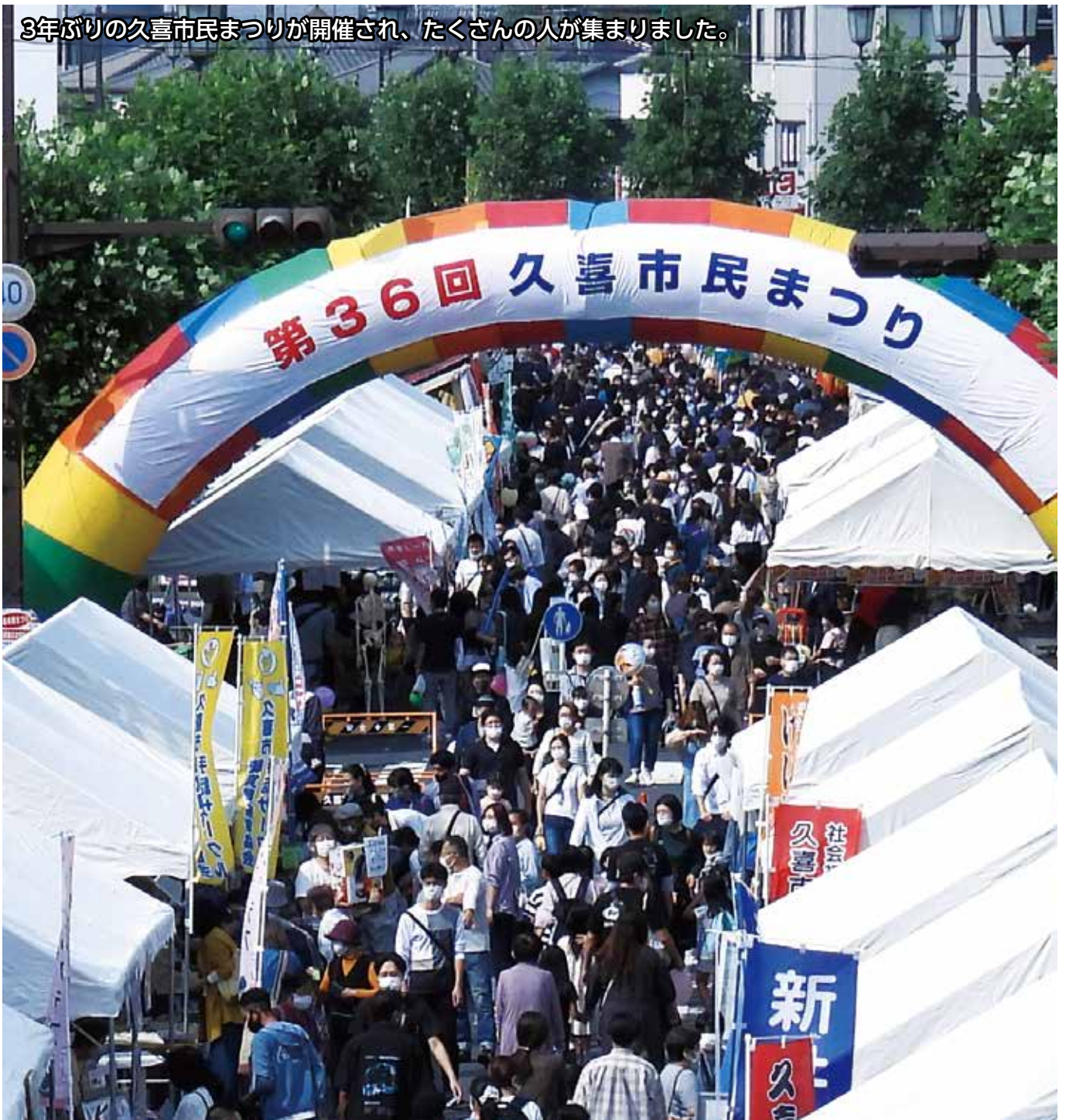
題字：あおば保育園 おなが りんさん

NO.51 令和4年12月1日発行

 9月定例会議

市議会 だより

3年ぶりの久喜市民まつりが開催され、たくさんの方が集まりました。



橋田充雄様 撮影

忙しいあなたに贈る！
ほぼ3分でわかる
9月定例会議
ダイジェスト

令和4年9月定例会議は、8月31日(水)～9月30日(金)の31日間

一般質問に23人が登壇 討論は16議案及び意見に37人

令和3年度 一般会計 **決算** 審査 **認定**

歳入決算 607億8,117万9,553円 歳出決算 582億8,837万8,997円

新ごみ処理施設の建設(現センター解体含む)を
 276億7432万8000円で

日立造船・五洋建設・川崎技研と契約



東京理科大跡地をさいたま看護学校に無償で譲渡



江面第二小学校跡地を500万円で売却



補正予算

6号・9億4094万円



◆子育て世帯待望の「こども医療費18歳まで無料に！」
 ※保護者も、議会も要望をとどけてきました…918万6千円

◆マイナンバーカード普及・促進事業を学校の体育館で!?
 ※久喜市のカード普及率41.6% 全国は45.3%…714万9千円

◆JR東鷲宮駅・東側に立体通路(ペDESTリアンデッキ)が造られる
 設計費
 ※再来年完成のスーパー2階の公共施設利用に…5461万5千円

◆公的病院に対する支援・補助金として・新久喜総合病院に！
 ※特に「救急医療の運営に要する経費」に支援…2832万9千円

7号・13億9725万7千円



◆新型コロナウイルスワクチン接種事業…5億7161万4千円
 ※2回目接種が完了した12歳以上の市民対象にワクチン接種

◆電力・ガス・食料品などの物価上昇で家計が圧迫！
 非課税世帯に支援
 ※家計急変世帯もふくめて1世帯5万円を支給へ！

通年議会 デス

10月31日 臨時会議

8号・1億2163万1千円



◆電力・ガス・食料品等価格高騰に対する市民や福祉施設等への支援

ごみ処理施設建設は急務

建設費276億7432万8千円を議論

この議案は、新ごみ処理施設の建設と菖蒲清掃センターの取り壊しを、日立造船・五洋建設・川崎技研特定建設工事共同企業体と工事請負契約を締結し、令和9年4月稼働するもの。

新ごみ処理施設の主な内容は、ごみ処理能力1日155トンで焼却熱を利用した発電設備、粗大・不燃ごみのマテリアルリサイクル施設、ごみのストックヤード棟、浸水防止など災害対策と災害時の避難施設、太陽光発電システムなど。

久喜市のごみ処理施設は老朽化で、新しい施設整備が急務であることは全議員が認識しているが、建設費について議論が伯仲した。建設費を押し上げている、曲線を取り入れたデザイン、公園から連続する盛り土、屋上庭園や散策路、ランニングコース、屋上遊具、大階段ステージなどの付帯施設が新ごみ処理施設に必要なのかとの意見と、ごみ処理施設を受け入れてくれた地元住民の要望にある、景観に配慮した施設にすべきであるとの意見が出され、審議した教育環境常任委員会では賛成少数で否決されたが、本会議では賛成多数で可決された。



計画予定地及び公園の配置計画書

Q 整備費の内訳は。

A ごみ処理施設の建設費234億8千万円、ストックヤードの建設費3億8千万円、屋上庭園などの賑わい創出やCO₂対策施設などの整備費25億7千万円、菖蒲清掃センター解体費12億4千万円と試算している。

Q 処理能力を建設費で計算すると、トンあたり1億7千万円になる。ここ数年に日立造船が建設したごみ処理施設と比較すると2倍近い額となるのはなぜか。

A マテリアルリサイクル施設、にぎわいの創出、災害対策費、環境学習啓発の他、物価高騰もあり、そうした費用を除けばトンあたり1億2千万円と試算できる。

Q にぎわいの施設は、隣接する公園に一元化すべきでは。

A 新ごみ処理施設と（仮称）本多静六市民の森・緑の公園と余熱利用施設の3施設を一体で整備することで、来場者が楽しみを体験できるにぎわいの場を創出するものにしたい。

旧江面第二小学校を民間事業者に500万円で売却へ！

令和3年3月末に閉校した旧江面第二小学校（鑑定評価額6114万円）を売却に向けて公募し、株式会社C Cube Create（シー・キューブ・クリエイト）から不用品、遊具等の処分に約1,400万円、体育館屋根改修に約1,600万円を要することから、500万円の提示があった。

学校跡地に福祉複合施設に！

跡地には、「災害有事支援型地域創生医療施設」*として、高齢者デイサービス事業、診療所やリハビリセンターを運営する他、災害時には施設を開放し、食事や入浴、怪我の治療支援などを行う施設を計画している。



新たな活用に期待される



介護予防のデイサービス

福祉施策の向上へ期待！

今回の売却先が行う介護福祉施設の複合的な事業展開に、福祉施策の向上が期待されることから、鑑定価値を下回った契約だが可決した。



災害有事支援型地域創生医療施設 …事業者から提案頂いた、事業を実施するための施設の総称です。

東京理科大学跡地をさいたま看護学校に無償譲渡

令和4年8月22日に久喜市は、「さいたま看護専門学校」を運営する公益社団法人地域医療振興協会に、東京理科大学跡地の土地と建物を無償譲渡する契約を締結した。

東京理科大学跡地については、老朽化した施設を改修した上で活用していくことは、長期的な財政支出の削減につながらないことから売却の準備を進めてきた。そのような中、同協会から、学校移転について提案があり、様々な状況を総合的に勘案し、当該学校の誘致を検討する中で、補助金の交付ではなく土地と建物の不動産鑑定評価額1億4318万円を無償として譲渡することで、市の財政負担を軽減することが可能と判断し誘致を決定した。

Q 看護専門学校の開校予定は。

A 令和7年4月1日に開校する計画である。

Q 学生寮も建設する予定はあるのか。

A 検討中とのことであるが、議決後に協議したい。

Q 地元医師会の了解を得ているのか。

A 理解してもらっている。また、移設については県から許可は貰っている。

Q 譲渡に関する協議書に「少なくとも10年間は事業を継続しなければならない」とあるが、「少なくとも」という表現があいまいでは。

A 10年以上という希望を含め、協議書については弁護士と相談の上決定した。

Q 協議書に10年間を経過した時点で、請求権を失うとあるが、事業を撤退した場合は返還は請求できないのか。



東京理科大学跡地 上空から

A 請求権はなくなるが、事業を継続できなくなった場合は市と協議することになっている。

Q 災害時には避難所として使用できるのか。

A 補助避難所として使用できるように協議している。

通年議会議 令和4年定例会を再開 10月臨時会議10月31日

本年5月から埼玉県初の通年議会制を導入しているため、休会中の議会を再開して一般会計補正予算（第8号）の審議を行った。

補正予算（第8号）

◇エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民や事業者支援のため、物価高騰に対する支援事業が提案された。

①「子育て世帯支援」・・・2億2883万8千円
◇令和4年11月から5年3月まで小中学校の学校給食費を無償化する。

②「低所得者世帯支援」・・・7187万3千円
◇住民税課税者の扶養親族等だけからなる世帯に対し1世帯当たり5万円を支給する。

③「福祉施設への支援」・・・2378万1千円
◇食材の価格高騰の影響を受けている市内の民間障がい者施設や私立保育所、学童保育所の運営継続を支援するため、給付金を給付する。

④「指定管理者への支援」・・・2597万7千円
◇電気・ガス料金等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、運営継続を支援するため、令和4年4月から5年3月までの高騰影響相当額を給付する。

◆質疑された点（一部）◆

「地方創生臨時交付金」を原資として補正予算が組まれたことから・・・

① 多くの交付対象事業から選定した理由、給付方法や市民への知らせ方。

② 学校給食費の無償化（11月から3月）は、歓迎・評価する一方、継続的に無償支援を求める質疑が目立った。

補正予算（第6号）

◇9月議会で当初予算の追加補正で出された一般会計での事業の概要と、議会からの質疑とポイントをお知らせします。

◇東鷲宮駅周辺整備事業◇
設計業務委託料 5461万5千円

◆JR宇都宮線 東鷲宮駅の東側（元スーパー跡地）に「公共施設を併設する新たな商業施設の開発」が計画されています。市では、駅前と商業施設2階部分とを結ぶ「立体通路等」を整備し、駅利用者が安全・安心に通行できる環境を確保する目的の事業だとしています。

Q 大きさ・長さはどれくらい。

A 橋の最下部は高さ4.5m以上。長さはシェルターを含め110m。

Q 公共施設のサービス内容は。

A 証明書発行など行政サービスセンター、子育て支援施設、子ども図書館、コミセン。

Q 利用人数などの推計は。開所時間はどれくらいと想定しているのか。

A 詳細の検討はこれから行う。



立体通路のイメージ写真
(アリオ東鷲宮の立体通路)

◇公的病院等運営費補助金◇
2832万9千円

◆質の高い医療サービスが適切に提供されるよう、市内公的病院等の救急医療の運営に要する経費などに補助金を交付する。

Q 該当する病院はどこか。

A 令和3年4月社会医療法人に認定された「新久喜総合病院」が該当する。

Q 補助金の対象事業は具体的にはどうか。

A 救急医療確保での不採算部門に充てる。

◇子ども医療費支給事業◇
予算額 918万6千円

◆令和5年4月から子ども医療費を無料化する対象年齢を拡大する。そのための「システム改修費、受給資格証発行費」の経費です。

Q 対象児童は。

A 18歳を迎えた年度末までの方、学業・就労状況に関係なく保護者が養育している場合は対象となる。

Q 福祉3医療*の現物給付の対象になるか。

A 対象になる。

◇個人番号通知書・個人番号カード◇
交付事業 予算額 714万9千円

◆政府の方針「令和4年度末までにマイナンバーカードがほぼ全国民に行き渡ることをめざす」としていることを受け、市内21の小中学校体育館を会場として、カード申請の記入や、写真撮影などの申請サポートを行う。

Q マイナンバーカード交付で、これまで久喜市に交付された負担金額はどれくらいか。

A 2億6627万1千円。

Q 小中学校体育館をなぜ使うのか、市の直営か。

A コロナ感染防止などの観点で利便性がある。委託事業として行うもの。

補正予算（第7号）

◇電力・ガス・食料品等価格高騰緊急◇
支援給付金給付事業 8億1944万9千円

◆住民税非課税世帯や「予期せず家計が急変した世帯」に対し、5万円を給付する。

◇新型コロナウイルス感染症生活困窮者◇
自立支援金支給事業 619万4千円

◆生活困窮世帯への自立支援金の支給で社協が実施する貸付金を利用できない世帯に対する支援金の申請期限を延長することとする。

◇新型コロナウイルスワクチン◇
接種事業 5億7161万4千円

◆12歳以上の市民に対して、オミクロン株対応のワクチンを接種する。

令和3年度 一般会計決算認定

歳入決算 **607億8117万9553円**
 歳出決算 **582億8837万8997円**

令和3年一般会計決算は、前年比、歳入102億8462万3000円、歳出が103億5513万円の減少。実質収支は22億918万6000円を財政調整基金への積み立てと翌年度への繰り越しとなった。総務費、農林水産業費、土木費が前年に比べ減少、民生費、衛生費、教育費が前年と比べて増加となった。

子育て世帯への臨時特別交付金（国制度）

19億6058万6242円

上記の給付金で対象にならない子育て世帯へ市独自の給付金を支給 1億9345万5785円

新型コロナウイルスワクチン接種事業

10億5089万3631円

自宅療養者へ食料品等を支給する

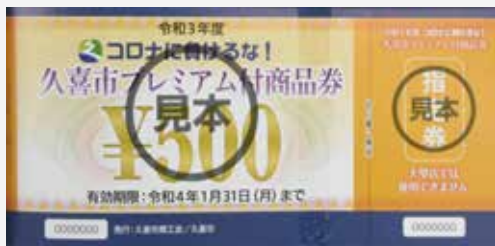
新型コロナウイルス感染症自宅療養者等支援事業
1947万4079円



久喜市の支給品

頑張る事業者応援プレミアム付商品券発行事業

2億3572万9734円



GIGAスクール構想の推進（小中学校）

情報教育機器維持管理事業 **5963万7710円**



大型提示装置（電子黒板）

水稻次期作支援事業 **2851万2518円**

行動制限等で米の需要が減少した状況から
 米農家を支援

外出自粛影響事業者応援給付金給付事業 **4980万円**

行動制限により影響を受けた事業者に給付金

各会派の代表に「令和3年度決算をこう見る」を聞いた。

久喜みらいの会

代表 上條 哲弘

行政は、企業と違い利益という形で表せない。少子高齢化が進み、久喜市も人口が減少。医療、福祉費が増大していくなか、行政サービスを必要としている市民の生活、暮らしにどのように役に立ったか、ニーズに合った事業がなされたか、費用対効果を意識して無駄なく効果的に使われたのかをポイントとしてみている。令和3年度決算はワクチン接種や生活支援などコロナ禍での事業が大きいが、前年度に比べ、歳入が9.5%、歳出が9.8%減少しており、収入未済額は前年度に比べ減ったが、不納欠損額は増えている点などにも注視した。「議会は決算から始まる」と言われる。ウィズコロナにつながる決算だった。

公明党久喜市議団

団長 斉藤 広子

令和3年度決算は、これまでの実績や社会情勢の変化等を踏まえ、全ての市民が幸福を実感できる施策を目指して参りました。

新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威を振るう中、公明党久喜市議団は、ワクチン円滑接種の市民の声を要望書として市長に提出しました。「感染症対策」「福祉の更なる向上」「子育て・教育対策」「インフラの整備」「防災・減災対策」そして「ポストコロナ時代の経済と生活の再生」など緊急事態の状況とはいえ、持続可能な財政運営に心がけることが市民の健康と生活を守る事に繋がります。市政運営の実現へ適切で効率的なものにしていく為の決算審査に取り組みました。

新しい風くき

代表 春山 千明

わが会派では2人の新人議員を含む4名が4つの常任委員会それぞれに所属し、分科会での決算認定審査に臨みました。令和3年度も引き続きコロナ禍においてどの分野でもその対策にかかる予算執行がありました。市民の安全・安心にしっかり対応し、スピード感をもった事業ができたのか、また予算に対し多額な不用額を出した事業に対しては、当初予算の考え方や事業に対する取り組み方など、厳しい視点での質疑を行うなど、きめ細かな審査をすることができました。執行部担当部課には、財政、福祉、建設、教育、環境などそれぞれの分野において、今決算を活かし均衡ある適正な次年度予算執行を求めました。

日本共産党久喜市議団

代表 杉野 修

やはり、1番目は「公共施設の在り方」が問われたことでしょう。直したばかりの市役所を壊し、85億円使って建て替えて良いのか。広範な市民から「もったいない、だいに使うべき」の声。議会からも同様でした。その声もあり市は計画断念へ。当然です。

しかし、施設の問題は、学校の統廃合や各集会所の集約化、保健センター、福祉センター、プールなども、市民、利用者の声が十分調査されないまま計画を先行させました。市民の議論を大事にし、「見切り発車」にならないよう、求めます。また砂利道の舗装や、公園・道路の草取りなどの管理向上を求めます。

あさかぜ

代表 園部 茂雄

会派あさかぜでは、令和3年度の決算審査について、新規事業と市民の生活に直結した事業、そして新型コロナウイルス感染症による経済対策、医療体制について重点的に注目し審査しました。

また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金10億1990万円が交付された各事業については、公共施設の感染対策（空気清浄機設置、トイレ改修等）、民間幼稚園、保育園の感染対策、コロナで影響を受けた事業者支援等について、いずれも適正に執行され、市民の皆様の生活に密着した予算執行が確認されました。

私たちは、引き続き市政運営については、市民目線を基本に予算執行を注視してまいります。

市民の政治を進める会

代表 猪股 和雄

決算の問題点を2点だけ指摘します。

- ①市の貯金である財政調整基金は、前年度の39億9500万円から、21年度末は41億6900万円に増加しましたが、実際には同水準を維持するのではないのでしょうか。久喜市の適正規模は33億円程度とされており、市民生活に必要な政策遂行に使っていくべきです。
- ②生活保護が1357世帯で過去最大となりました。保護申請者に対して親族への「扶養照会」を行っていますが、支援金を得ているのはわずか8件でほとんど意味がありません。申請をあきらめる心理的圧力になっている「扶養照会」を止めるよう、政策転換が必要です。

議案に対する討論

議案第47号 令和3年度久喜市一般会計歳入歳出決算認定について

【反対】 コロナ禍2年目。国と地方が一致し市民の命と暮らしを守る年だったがPCR検査に消極的。公共施設の在り方が問われ、市役所建て替えなどが見直し。要反省。市営住宅、教育集会所は廃止でなく新設を。シルバー人材の方の身分保障を。(杉野議員)

【賛成】 コロナ禍の影響からか市税等歳入が減額となった。しかし圧縮した予算執行により次年度繰り越しの実質収支は黒字となり、厳しい中にも努力が見える財政運営だった。感染症対策、教育施策に対しては高く評価する。(春山議員)

【賛成】 コロナが終息しない中、「コロナ対応臨時交付金」で、子育て世帯、高齢者、事業者等の市民生活を守ったことは評価する。市税等は公平公正な徴収業務に努め、丁寧な納税相談をお願いする。住民福祉の向上に期待する。(岡崎議員)

【賛成】 1357件の生活保護世帯のうち扶養照会の支援はわずか8件、申請抑制と職員の負担しかない扶養照会は即刻やめるべき。障がい者施設からの物品購入と役務提供の増加と、障がい者タクシーチケット複数枚利用の実現を。(川辺議員)

【賛成】 財政運営の健全化を図る指標が改善したこと、将来を見据えた子育て施策や街づくりを進めたことを評価。公共施設の老朽化が進み、財政調整基金が減少する厳しい状況の中、健全な行政運営に挑むことを要望し賛成する。(瀬川議員)

【賛成】 ①障害者雇用の促進へ、職場での合理的配慮の拡充を求める。②市職員の時間外勤務の最高は224時間。職員配置の適正化が必要だ。③公共施設の電力購入は再生可能エネルギーを優先するよう、基準の変更を求める。他。(猪股議員)

議案第48号 令和3年度久喜市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

【反対】 国保の被保険者数・世帯数が減少の中、保険給付費は前年5.1%の増、納付金5.6%増と厳しい財政状況

だった。これ以上の保険料引き上げは命の危険につながる。国の公費負担増、一般会計特別会計その他繰入をすべきだった。(渡辺議員)

【賛成】 コロナ禍で中止となっていた「健康づくり運動事業」について感染対策を講じたうえで実施した事を評価し、賛成する。(奈良議員)

議案第49号 令和3年度久喜市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

【反対】 一人当たり保険料は基準月額359円、年4,300円の増となった。補足給付は月21,300円の増、自己負担限度額は月48,600円の増になった方も出ている。問題だ。介護職員の処遇改善と国庫補助率の増を強く求める。(渡辺議員)

【賛成】 久喜市では要介護認定率が14.81%となり、認定者数は年々上昇している一方、国の認定率と比較すると、4.04ポイント下回っており、これは本市が介護予防事業を積極的に推進してきた成果と言える。(川内議員)

議案第50号 令和3年度久喜市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

【反対】 制度導入当時多くの国民の批判から、保険料軽減特例が作られたが、令和3年度はその軽減がすべてなくなり、負担増だけとなった。保険料が支払えないと医療費は全額自己負担だ。減免制度こそ充実させるべきだ。(渡辺議員)

(渡辺議員)

議案第51号 令和3年度久喜市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について

【反対】 区画整理事業終了を迎え、換地処分が取り組まれた。事業費、計画では64億円が、122億に膨らみ、久喜市の負担額は約91億円。区画整理事業の趣旨から見れば無謀な計画であった。清算金徴収は丁寧に対応を求める。(石田議員)

議案第53号 令和3年度久喜市水道事業会計決算認定について

【反対】 令和2年度、4年度と水道使用料の基本料2ヶ月分を免除。しかし令和3年度は未実施。事業に影響があるとの説明だが、令和3年度純利益5.9億円で実施しても4.2億円の純利

益。市民の暮らし支え実施すべきであった。(石田議員)

【賛成】 佐間浄水場自家発電機設備更新工事、八甫浄水場NO.1PC配水池耐震補強及び改修工事などの工事を実施し、総延長合計5,257.7mの配水管工事を実施している。今後もより一層の経営努力を要望し、賛成とする。(樋口議員)

議案第55号 令和3年度久喜市下水道事業会計決算認定について

【反対】 公共下水道料7%値上げを決定。実施時期は改めて検討。下水道は水環境の改善を進めるインフラ整備事業で、値上げ根拠指数「経費回収率100%」は無理。古利根流域下水道処理1㎡の@78円は高い、県に改善を求めるべき。(石田議員)

議案第56号 令和4年度久喜市一般会計補正予算(第6号)について

【反対】 マイナカードは利用分野が増えるほど、漏洩の時の被害が大きい。東鷲宮駅東側に予定の立体通路は、正確な場所も、必要性も何ら説明もなかったことは残念。現状で危険な道路も地域分断もなく利便性が不明。これに4億円はどうか。(杉野議員)

【賛成】 新たな久喜市の基盤づくりのために必要な事業の予算措置と認め、マイナンバーカードの普及促進事業の出張申請サポートに小学校区21校の選定には再考し、きめ細やかな対応を求める意見をのべ賛成する。(園部議員)

【反対】 ①東鷲宮駅東側に計画中の「公共施設併設の商業施設」に、市が立体通路を建設する設計費5461万円は、無意味な施設で必要ない。②小学校で子どもたちをターゲットにマイナンバーカード説明会を開く計画は止めるべき。(猪股議員)

【賛成】 官民連携の事業のため、東鷲宮駅東側周辺のまちづくりの内容や全体像が公になっていないが、駅東側と行政施設・商業施設を結ぶ新たな歩行者導線が整備されることに見合うだけの施設が整備されると理解し賛成する。(大谷議員)

議案第63号 久喜市議会議員および久喜市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例

【反対】 選挙運動用ポスターの作成費用は値段があつて無いようなものである。上限いっぱいの高値をつける業者もいる。国に準じて一律に値上げをするのではなく、コロナ禍で市民の税金の使い方を考えるべきで、反対する。

(田村議員)

【反対】 4月の市議選で公費負担総額は1617万円だった。ポスター印刷費の限度額は55万3600円で、7名が50万円以上を請求した一方で、15名は30万円以下ですんでいる。公費負担限度額の引き上げは必要ない。逆に引き下げるべき。

(猪股議員)

議案第64号 久喜市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

【賛成】 育児休業の期間が、産後8週間から1年以内にとることができるようになる。これは母親が助かると共に子どもにとっても成長に大きなプラスになる。子育てを母親だけでなく、父親も担うことを評価し、賛成する。

(田村議員)

議案第66号 久喜市子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

【賛成】 無償化が1歳までの時は30年前ですので、長い間の保護者の方の要望でした。ようやく18歳まで無償化の拡充です。日本共産党も長年要望してきたので評価させていただく。子育て施策をさらに進めるよう要望する。

(渡辺議員)

議案第69号 工事請負契約の締結について（仮称）久喜市新ごみ処理施設整備運営事業に関する施設整備

【反対】 私は当該施設建設には賛成しているが、価格には反対である。迷惑施設を払拭するためと称して unnecessary 特注建設が計画され、市民の税金を無駄に使われていると推測できる。値下げ交渉の跡が見えないため、反対する。

(田村議員)

【賛成】 議案を見直した場合予定より2年遅れると答弁があり現施設の老朽化が著しい毎日の欠かすことのできな

いゴミ処理事業に一番苦慮される事である。時代の背景を考えながら市民の皆様にも納得いくものを目指し無事故完成を。

(齊藤議員)

【反対】 総事業費422億円。処理場建設費276億円。集客のための賑わいづくりに25億円。粗大ごみ再生で、環境配慮の施設にすべき。プラごみの全量焼却は、国の資源循環促進に反する。今まで同様、分別再資源化を求める。

(杉野議員)

【賛成】 高額な施設の為、工期に影響のない範囲での精査は必要。地元へ愛され、市民に愛され、これが迷惑施設なのかと思えるような環境学習の施設を作るべきである。新炉が予定通り2027年4月に稼働することを望み賛成する。

(成田議員)

【反対】 建設工事費264億円はt当たり1.7億円で、他市の同規模施設の2倍で、物価高騰分等を除いた市の試算でも5割も高い。ごみ処理施設に不必要な賑わい設備に25億円も上乗せするなど過大な設備であり、大幅に削減すべき。

(猪股議員)

【賛成】 菖蒲向野地区の皆様への英断により建設が可能となった新ごみ処理施設は絶対必要な施設である。この施設は、十分に諸条件を満たし安定的なごみ処理が期待できることを確認致しましたので賛成の立場から討論する。

(榎本議員)

【賛成】 迷惑施設を受忍いただいた地域住民への配慮として、周辺環境整備の研究と地域住民の理解を得ながら施設整備が検討されてきた。市民全体の共通問題として、これまでの経緯と新施設の整備計画の丁寧な説明を要望する。

(新井議員)

議案第70号 財産の無償譲渡について

【反対】 東京理科大の誘致には約40億円の公費を使い、撤退後は残り半分の土地建物は市民が教育・子育て施設とすべく3億円で改修した。今回の無償譲渡は10年後相手方の売却も考えられるとの内容。市民に理解は得られない。

(渡辺議員)

【反対】 譲渡先が看護専門学校という点で地元の皆さんの理解を得られると思うが、誘致して撤退の轍を再び踏ん

ではならない。10年後も学校を継続させる担保として、無償譲渡ではなく無償貸与にして10年後に譲渡すべきだ。

(川辺議員)

【反対】 ①無償譲渡でなく、売却した上で補助金を交付すべき。②契約で看護学校が10年間は経営を継続し、その後市は土地の返還請求権を失うとしているが、10年経過以降でも継続できない場合は市に返還する契約とすべきだ。

(猪股議員)

議案第71号 財産の減額譲渡について

【賛成】 介護福祉施設を中心に災害有事支援型地域創生医療介護施設と地域の活性化にも資するような提案をされていることから、超高齢化社会に対応した施設の進出に、地域としても期待していることから賛成する。

(園部議員)

意見第4号 政府による安倍元首相の国葬の強行に抗議する意見書

【賛成】 国葬を定めた法規が無い中16億円の国費を投じ強行。多数の国民が反対。法の下での平等、思想及び良心の自由を侵害。旧統一協会の広告塔の役割を担った安倍元首相を国葬としたことは新たな信任を与えたことに繋がる。

(石田議員)

【賛成】 国会前の15,000人と全国の市民が反対の声を上げる中で、安倍元首相の国葬が強行された。国会の議論も承認もなく、国費を使つての国葬は断じて許されない。旧統一教会の真相と国葬問題を幕引きにしてはならない。

(川辺議員)

意見第5号 旧統一協会（世界平和統一家庭連合）との関係について政府の責任で調査をし、関係を断ち切ることを求める意見書

【賛成】 事件や、協会の反社会的行為、被害実態、お金のゆくえ、国民はすべての真相究明を求めている。政府の責任で調査すること。それが被害をなくしていくことにつながる。政治との癒着も深刻だ。すべての関係を断ち切れ。

(杉野議員)

一般質問 皆さんの声を議会へ!



一般質問は、議員が市政全般にわたって事業の執行状況、将来に対する方針等について質問し、執行機関から報告・説明等を求めるものです。住民から関心と期待を持たれている事を問いかけ、政策提言を行い、政治姿勢を示すことができる大切な場です。

今議会では4日間行われ、質問した議員は23名でした。文責は各議員に帰属します。紙面の都合により、要約した原稿を各議員が作成し掲載しています。

本会議はインターネット中継でもご覧いただけます

各日ごと、QRコードがついていますのでご覧下さい。

1日目



2日目



3日目



4日目



栢間・小林にできる「道の駅」の調査は

A 「道の駅」基本構想策定業務を委託した

盛永 圭子 議員

久喜みらいの会



Q 「道の駅」の面積は圏央道のパーキング境界までの広さを考えているのか。

A 体験農場や観光農園などの整備を考えている。グリーンセンターからパーキングまでの範囲で検討する。



現在のグリーンセンター付近

Q 圏央道菖蒲パーキングのスマートインターチェンジの設置は考えているのか。

A スマートインターチェンジについては将来的な設置を念頭に検討する。

Q 完成予定はいつ頃を目標としているのか。

A 令和5年民間手法検討業務を予定し、令和6年実施計画及び事業者の選定を行って令和7、8年で整備工事を行う。事業の計画が決まったら用地買収等必要な手続きに入る。

令和9年度完成を目標にしている。

集落排水工事跡の補修工事を

Q 集落排水工事から20数年が経過している。補修の考えがあるのか伺う。

A 現在の道路のひび割れ等これ以上進行していけば、悪くなった箇所について全幅員での舗装の打ち替えを検討する。

スクールバスの発着所での生徒たちの雨対策を考えてほしい

Q 生徒たちのことを考えて雨対策を真剣に考えてはどうか。

A 原則は徒歩で行くことになっている。今のところ設置する考えはない。

アライグマなどの捕獲箱を増やしてほしい

Q アライグマなどの特定外来生物やハクビシンが増えている状況である。捕獲箱を借りるのに二週間待たないと借りられない状況である。すぐに借りられるようにしてほしい。

A 適正な台数の確保に努める。

スマートICの位置と形状はいつ確定させるか

A 説明会を開催し意見を伺い整備案を決定する

岡崎 克巳 議員

公明党久喜市議団

Q 区画整理地内に設置予定の(仮称)久喜東スマートICはフルICか、ーフICか。位置と形状の確定は、地権者説明会はいつ行うか。

A 令和2年度から国の相談会に参加し、必要性や整備効果など強くアピールしてきた。ネクスコ東日本が定める設計要領の構造基準を遵守するなど課題が示され、ーフを基本とし位置や形状の検討を進めている。改めて説明会で意見を伺い、整備案を決定する。

Q 7月の相談会報告書で国はフル化の検討を求めているのであれば、区画整理準備会の地権者が検討できる資料が必要。改めて市長からフルIC化の検討を指示すべきだが。

A (市長) 国の要請に柔軟に対応する事も必要。ーフと並行させフル化の検討も同時に進めるよう、今後指示をさせていただく。

Q 説明会でフルICの資料提供をし、地権者協議の上で判断を頂くべきだが、確認する。

A 説明会では現在までの国との協議状況、改めてーフ案とフル案の検証案を説明させて頂いた上で地域の皆様のご意見を伺いたい。

「総合運動公園の施設整備について」

Q 総合運動公園見直しスケジュールを伺う。

A 基本計画、基本設計修正委託で市民プールに代わる新たなスポーツ施設や市民グラウンドの見直し、弓道場の整備を検討している。

Q 弓道場の整備方針を伺う。

A 総合運動公園内の設置を含め検討する。規模などは、他市の状況を調査し、久喜市弓道連盟のご意見を伺いながら検討する。

Q テニスコート2面を増設すべきだが。

A ここは交通アクセスが良く大規模な大会は交流人口が増え活性化。増設を検討する。



1
日
目



がん対策推進条例を久喜市でも制定すべき

A 先進自治体の状況を踏まえ今後、調査研究

斎藤 広子 議員

公明党久喜市議団

Q 医療用ウィッグ、かつら、医療用帽子、また乳がんの手術跡のケアや補整下着など、患者が本人らしく生活の質を保ちながら過ごすことができるアピアランスケアは大変重要である。市の今後の支援について伺う。

A アピアランスケアの周知の必要性についても改めて認識した。これらのことを総合的に勘案し、令和5年度からのアピアランスケアの一部助成の実施に向けて検討していく。

Q 持続可能な市を目指し人口増加の対策は。

A 定住促進・地域活性化施策を力強く推進。

Q マーケティングの戦略による市政運営は、ターゲットを絞り、地域の特色を全面的に押し出したこの戦略を進め、結果的に人口増が実現できる。久喜市でもマーケティング課を設置し、取り組むべきと思うが伺う。

A 若い世代を対象に、PR動画等々織り交ぜながら、久喜市に関心を持っていただきPRに努めております。情報を積極的に発信さ

せていただいて、関心を深めていただく取組を行っているところでございます。

Q 災害時、家具転倒防止で命を守る対策を。

A 防災対策として効果的であると認識。

Q 「高齢者日常生活用具補助購入助成事業」のメニューを拡大していただいて、家具転倒防止の要綱を変えていく事は考えられないか。

A こちらに新たな品物を追加するということ自体は、市の単独での助成事業となっておりまして、物理的にできませんか、技術的にできないということでは当然ないというふうには考えている。



1
日
目

埼玉県家具固定サポーター登録制度

学校トイレの清掃は教育なのか

A キャリア教育の一端を担っている

丹野 郁夫 議員

公明党久喜市議団



1
日
目

Q 学校トイレを清掃すべき主体は誰か。清掃活動を教育として捉えるならば、トイレ清掃のやり方を児童生徒に指導できるレベルのノウハウを学んでいるのか。一方、多忙な教職員がそんな時間を割く余裕はないのでは。

A 清掃活動の主体は児童生徒及び教職員と理解している。教職員の働き方改革や、昨今のコロナ感染対策として、サポートスタッフやPTA、学習支援員等が実施したこともある。

Q 学校トイレの清掃を外部委託しては。児童生徒や教職員等の負担減のため、最低年に一回は、業者による大規模清掃すべきでは。



清掃が難しい学校トイレ

A 業者委託を検討する。

久喜騎西線バイパスの進捗は

Q 菖蒲・清久と鷺宮を繋ぐ計画の新道との接続箇所は。また東武鷺宮駅西口から延伸する停車場線と接続すべき。

A 県が加須市内の当該バイパスの整備をしており、進捗を勘案して市内の事業計画を検討すること。 (仮称) 鷺宮清久菖蒲線は県との協議は未実施で、今後概略検討を行う。鷺宮駅からの延伸接続についても、一体的な整備による利便性向上に向けて検討する。

義務教育学校*の新設は丁寧に進めよ

Q 教育委員会は、上内小・鷺宮小及び鷺宮西中を統合し、新たに鷺宮西中に義務教育学校を新設する方針を決定した。学区等審議会の数度の議論や、保護者・地域住民への説明会の実施等のこれまでのご努力は認めるが、「既に決定したこと」との態度を改め、子どもの教育を軸に置いたうえで、保護者・地域への丁寧に寄り添った対応を求める。

A 申し訳ない。丁寧に進める。

要介護3,4の方に郵便投票を可能に

A 総務省の研究会で提言が出されている

杉野 修 議員

日本共産党久喜市議団



1
日
目

Q 選挙公報は、新聞折込だけ。多くの有権者に届いてない。配架場所をもっと増やすべきでは。前回要望から何か月も経過しているが検討は。

A 参議院選挙の日程とかぶった。検討する。

Q 郵便投票の対象に要介護の方は「5」の方だけだ。4の方も自分で立ち上がったり、歩くこともできない人がいる。5と同様に考えないと、有権者の投票の可能性を排除することになるのでは。また、市独自の裁量権で「要介護3,4」の方に郵便投票適用とすることは、禁止されているか。

A 制度上の問題があり、それはできない。しかし、総務省の「投票環境の向上方策等に関する研究会」では、郵便投票の在り方が検討され、報告書で議員ご質問の要介護状態の方の状態の検討で、要介護3の方も郵便等投票の対象になる範囲として捉えることが適切との提言が出されている。このことは注視し

て参りたい。

市道鷺宮1513号線に「道路反射板」を

Q 市道鷺宮6号線(わし宮団地前道路)のパチンコ店わきからアリオ鷺宮店に通じる1513号線は、歩道もなく、すぐ田畑となっているので、交互通行の車には、特に夜間は境が不明で危険である。歩行者、自転車の方の安全確保からも反射板などの設置が必要であるが検討されたか。

A 前回の質問から、「道路びょう」、「ラバーポール」「デリネーター」など、こういった反射板が有効な設備品になるか検討している。

【要望】できるだけ早い設置を求める。



道路反射板デリネーター

ちよと
解説

義務教育学校…小学校課程から中学校課程まで義務教育を一貫して行う日本の学校である。学校教育法の改正により2016年に新設された学校教育制度。

大規模停電可能性の中、行政対応について

A 役所では72時間の自家発電設備で対応する

瀬田 博文 議員

新しい風くき



1
日
目

Q 昨今の大規模停電の可能性の高まりによる、行政の対応について伺う。

A 国より本年3月21日に電力需給ひっ迫警報が発令されたこと、また今夏、全国的な節電要請が「協力のお願ひ」という形で出されたことは承知

していますが、現時点では大規模停電の各行政機関の対応については、国や県からの



指示、計画等の指針は示されてはいない。しかし久喜市役所としては、72時間（約3日間）の自家発電設備を有しているため、必要最低限にはなるが事務処理については可能な体制になっている。また具体的には、上水道の稼働においては、市内にある6ヶ所の浄水場には、非常用のガス使用の自家発電機がそれぞ

れに準備してあり、その稼働時間は約10時間であり、ガスを追加補充することで最大で100時間（約4日間）稼働、送水することができる。

インボイス制度*について

Q 一年後に導入を控え、地域の中小企業と高齢の経営者への行政対応を伺う。

A 行政側の準備は順次進めている。現時点では、対象者への周知が課題になっていることは承知しているので、今後、地域の商工会を中心に市ホームページや行政窓口による支援相談と各地域においての制度の説明会の開催を予定している。

久喜市菖蒲地区の企業誘致について

Q 災害リスク低減の観点から伺う。

A 久喜市及び菖蒲地区の交通条件が優れた地域であり、引き続き先進事例を参考にしながら、優遇措置のあり方について見直しを図りつつ、企業誘致を進めていく。

認知症の人と家族への一体的支援の推進を

A 今後、認知症地域支援推進会議の場で検討

大橋 きよみ 議員

公明党久喜市議団



2
日
目

Q 地域サポートガイドブック（認知症ケアパス）を郵便局や公民館などにも設置すべき。

A 多くの方が目にしていただけるよう配置場所を増やしていく。

Q オレンジカフェの開催場所を検討すべき。土曜・日曜日のオンライン開催も検討を。

A 気楽に参加できるように検討を進める。

Q 相談のきっかけになる「これって認知症？」の認知症簡易チェックサイトの活用を。

A 相談につながることから活用を検討する。

Q 認知症の方を見守るまちづくりをすべき。

A ロバステッカーを活用・周知し、地域での見守り体制を整えていく。

Q 県のオレンジチューター（専門職）を活用したチームオレンジの設置（4地区）。認



ロバステッカー

知症の人と家族への一体的支援事業の取組は。

A 認知症の方とその家族に焦点を絞った支援プログラムの一体的支援事業の実施は、認知症地域支援推進会議の場で検討していく。

救急車進入困難！市道鷲宮414号線の改善を

Q 市道久喜2572号線から救急搬送する際、道幅が狭く、水路のフェンスが直角になっているため曲がることができない。水路に蓋かけをして、救急車を通れるように改善すべき。また、道路全体的に傷みが酷く、整備が必要。

A 現状の水路は、直接蓋をかけられる構造になっていない。少しでも曲がりやすくなるような対策を実施する。また舗装については、状態の悪いところから少しずつ補修する。

その他の質問

◇県道さいたま菖蒲線の信号機設置◇労働者協同組合法成立！協同労働の推進を◇データ連携で子供の貧困、虐待対策強化を◇带状疱疹予防ワクチンの接種に助成を

防災情報の伝達にテレビの活用を！

A 防災アプリの導入予定

瀬川 泰祐 議員

Q 現在、久喜市から発する防災情報の伝達手段には、防災行政無線、電話応答サービス、メール配信サービス、公式ツイッター、緊急情報架電サービス、ホームページ、広報くき等がある。この効果分析は行っているか？

A 利用者数の把握はしているが、細かな効果の分析までは行っていない。

Q 防災無線の入手が困難な高齢者の方のために提案したいのがテレビの活用。久喜市は、J:COMや久喜ケーブルテレビとの連携により、防災情報をはじめとする情報がコミュニティチャンネルに掲載できるようになっているはず。この事実を市民に周知するとともに、ケーブルテレビの加入に



久喜みらいの会

対して助成制度をもうけるなどして、テレビから久喜市の情報を入手してもらうように案内していけないか。

A J:COMや久喜ケーブルテレビとは良好な関係を構築している。民間事業者に対する支援については、調査・研究する。また、新たな情報伝達の手段として、防災アプリの導入を予定している。防災行政無線の放送内容や災害時の避難情報など、防災情報を一元化し、スマートフォンやタブレットで確認できるようにする。またマイタイムラインを作成できるほか、天気予報や交通情報など、平常時にも使える機能を搭載する予定。

要望 情報が一元化されるのは非常に良いことだが、アプリは広く市民に利用してもらうための工夫が必要になる。例えば防災教育のツールとして活用したり、ワークショップで取り上げるなどして、アプリの有効性を高めていって欲しい。



2日目

感染拡大状況を考慮した

避難所の運営は？

山田 正義 議員

公明党久喜市議団

Q 新型コロナウイルス感染症が拡大している中で大きな災害があった場合に市として避難所の増設などを考えているか。

A 長期的な避難になる場合には公共施設等を確保して場所を検討するのは課題である。

Q 災害規模が大きい場合の健康管理体制に人的な不足が問題になるのでは。

A 避難所職員が健康管理チェックシートをチェックして医療救護班につなげるような体制を整えている。

引きこもり支援の充実を

Q 市の引きこもり支援について支援窓口を充実させ、当事者、家族への支援、居場所支援などを実施する必要があるのでは。

A 保健センターを窓口として相談を受け様々なサービスにつなげ、他機関との連携を強化し、こころの健康相談、保健師の健康相談を家族や親族に提供する。窓口充実については組織のことも含め先進事例を研究していく。

特定健康診査*実施医療機関の拡大を

Q 特定健康診査の受診率向上のため実施医療機関の拡大をするべきでは。

A 受診率向上のため、第4期の計画を策定する準備段階なので、掲げていきたい。

八甫地区の冠水対策を

Q 八甫地区の冠水について原因と対策は。

A 八甫橋付近、新幹線のガード下の付近で冠水を確認した。道路上の集水ますからの排水経路がうまく確保されていないので、今後排水経路を確保する手段について検討する。

その他の質問

◇中里跨線橋の道路整備を◇沼井公園横交差点付近の道路整備を



2日目



八甫橋付近冠水状況



特定健康診査…生活習慣病の予防のために、対象者（40歳～74歳）の方にメタボリックシンドロームに着目して行う健康診断。

高齢者等の交通弱者に対して考えを伺う

A 公共交通の役割は重要である。

奈良 政宏 議員

久喜みらいの会



2日目

Q 現在、市が行っている公共交通は。

A 市内循環バス、デマンド交通くきまるに加え、くきふれあいタクシー（補助タク）事業を実施している。又、令和2年度に開始した同事業は、コロナ禍による公共交通離れが進む中であっても利用者数が右肩上がりに推移している。

Q 今後、高齢化に伴い、交通弱者が増えるが今後の対応について。

A 公共交通の更なる充実を求める声が高まるものと考え、引き続きくきふれあいタクシー（補助タク）を推進すると共に、併せて将来への対応策についても検討する。

Q 今困っている市民もいるので早急に対応できないか。



市内循環バス

A 真摯に受け止め、時期的なものや何ができるかを含め、早急に検討していきたい。

コロナBA5感染拡大してしまいましたが、今後の市の対応について

Q 7月からの感染拡大により、受診困難な状況が発生したが、同じ事を起こさない為に今後、どの様に対応するのか伺う。

A 新型コロナウイルス感染症の対策を協議し、第7波の収束を見据えて方針を示す。国によるコロナ対応の見直しや対応方針の動向を注視し、市として適切な対応を行ってきたい。

久喜市発展及び活性化に向けて

Q 様々な開発が予定されているが、どのように開発したいか伺う。

A 安全で快適な歩行空間やオープンスペースを確保し、賑わいの創出に繋がると共に、地域の特徴や観光資源を生かした魅力あるまちづくりを推進していきたい。

民生委員・児童委員のなり手不足等の解消は

A 委員と共に活動しやすい環境整備を検討する

新井 兼 議員

久喜みらいの会



2日目

Q 民生委員・児童委員は、役割の複雑化の一方で、活動の負担軽減や周知不足、なり手不足等の課題に対して、委員が活動しやすい環境整備が必要と考える。①委員が抱える不安や問題への対応は。②活動の認知度向上への取り組みは。③なり手不足解消には、新たに協力員制度の導入、現役世帯が活動しやすい時間調整等の対策が必要ではないか。



A ①職員が協議会定例会に参加して情報共有を図り、個別相談に応じて関係機関につなげている。②市の広報紙やHPへの記事掲載、民児協だよりを全戸配布している。③ご提案の内容、久喜市版のマニュアル策定等を含め、委員の意見を伺いながら検討していく。
犬猫マイクロチップの制度*周知と理解促進を

Q 6月より販売される犬猫へのマイクロチップ装着が義務化された一方で、既に飼う犬猫への装着は努力義務である。迷子や災害で離れた場合に飼い主の元へ帰りやすいことが期待され、制度周知と正しい理解の促進が必要と考える。①市内でマイクロチップを装着する犬猫の頭数は。②動物死骸の回収にあたり、マイクロチップ確認はできないか。③マイクロチップ装着の理解が不十分であり、装着検討への環境作り、周知活動が必要では。

A ①7月末現在で、犬1111頭（犬の登録7893頭）、猫408頭。②衛生組合等と読取装置の導入を協議していく。③市の広報紙やHPへの記事掲載、集合狂犬病予防注射での啓発、ポスターやリーフレットを動物病院やペットショップ等へ掲示依頼をしていく。

その他の質問

◇リノベーションまちづくりの視点から空き家、空き店舗等の利活用を

新ごみ処理施設「賑わい」部分の費用は？

A 現時点の試算では25億円

貴志 信智 議員

新しい風くき



3
日
目

Q 新ごみ処理施設の総経費が422億円と示された。近年行われた他自治体の同程度施設と比べて高すぎる。「柔らかなデザイン」「ジョギングコース」等、本来の機能と関係の無い「賑わい部分」がコストを押し上げている。斬新なデザイン等は市が要求したもの。工費への影響等、詳細な費用を示すべき。

A 「賑わい」のための費用は約25億円。工費等は、設計を行った段階で判明する。

Q あまりに高額であり、(賑わい部分は)市民が求めるものでもない。市長は市民から理解を得られると思うのか。

市長 大変高額な施設建設をやらせて頂く。丁寧に説明し、理解を得る努力をしたい。



市が公開している「新ゴミ処理施設のイメージ」

医療的ケア児*の受け入れ体制構築を

Q 医療的ケアが必要な児童を幼稚園や保育園で受け入れるためには、職員の加配が必要。国や県は加配のための補助金制度を創設している。補助金の活用には市が「受け入れのためのガイドライン」を策定する必要があるが、久喜市は未策定のため補助金の活用が出来ない。早急に策定すべき。

A ガイドラインの策定を進める。

集団がん検診の予約をネットでも可能に

Q 現在は集団がん検診を電話か窓口でしか予約することが出来ない。受診率向上のためにもネット予約を可能にするべき。

A 導入に向けて検討していく。

その他の質問

◇久喜市公式LINEの機能を拡充するべき

◇ベビーカーで利用する施設の段差解消を◇道路冠水情報が「市道〇〇線」等の表記で分かりづらい。一目で分かるように改善を

家族介護者へ具体的な認知症対応の解説を

A 具体的な対応例をホームページに掲載する

宮崎 亜希 議員

新しい風くき



3
日
目

Q 認知症の方は対応の仕方により症状を悪化させる可能性があり、家族介護者のストレス度にも影響する。具体的な対応の解説を。

A 介護者等の負担軽減のため、認知症対応の具体的な対応例をホームページに掲載する。

Q 老老介護者の為に、久喜市認知症ケアパスの冊子をもっと多くの場所に設置すべき。

A 今後は、より多くの方に認知され、ご活用頂けるよう公共施設の窓口等に配架する。**地域見守り活動「ランニングパトロール隊」の活動を活発にすべき**

Q 発足当初からメンバーがあまり増加していない。ランニングをする方の目に留まりやすい場所に、募集の掲示物を貼ってはどうか。

A 今後は体育館などへの掲示を行っていく。

Q 専用ポロシャツは、遠くからはパトロール中だと認識できない。また、ランニングTシャツや上から着用できるビブスにしては。

A 次回の作成時にはより目を引くデザイン

などを検討する。ビブス等への変更は、登録者からの意見も伺い必要に応じて検討をする。

今年7月からコロナ感染者数が急増し、後遺症に悩む市民が少なくない。対応の強化を

Q 後遺症は日常生活にも影響するが、社会的に十分認知されていない。社会の理解やサポートが必要。リーフレットを作成しては。

A 国内の病院がWHOの文献を翻訳して作成した後遺症に関するパンフレットを市ホームページに掲載した。11月号の「広報くき」にも、後遺症の方への周囲の理解に関して掲載できるよう依頼をした。

その他の質問

◇家族や親族による高齢者虐待について



ランニングパトロール隊のポロシャツの背面

ちよつと
解説

医療的ケア児 …日常生活を送るために医療的なケアを必要とする子供のこと。

旧統一協会と久喜市が関係を持ったことは

A 関連する団体を後援・共催した行事はない

石田 利春 議員

日本共産党久喜市議団



3
日
目

Q 世界平和統一家庭連合、旧統一協会は様々な団体名を名乗り、靈感商法で家族を思う心に漬け込み高額な印鑑などを売りつけている。久喜市はどんな団体と認識しているか。

A 靈感商法・高額献金など社会的に問題がある団体と認識している。

Q 久喜市の社会福祉協議会などへ寄付をし、近づきお墨付きを得る。市が支援する自治会なども関係していないか調査すべきだが。

A 調査をしていきたいと考えている。

Q 市長は今後どのように取り組むのか。

A 名前を変え活動していることを認識した。後援することがないように注意深く取り組む。

Q 今も被害を受けている方がいる。救済することが求められるが久喜市の対応は。

A 周知をし、弁護士相談も案内し取り組む。

秋谷病院の進捗状況は

Q 開院はいつか、問題はないか。

A 8月3日保健所、消防署と協議を進めた。

建物の引き渡しは協議中で契約が成立していない。契約の内容等は公表できない。秋谷病院から移転に伴う支援の相談を受けている。

Q 開院ができないことも考えられるのか。

A その点も含めお答えできない状況にある。

大規模水害犠牲者を出さない取り組みを

Q 避難訓練中止せず今年度実施をすべき。

A 広域避難訓練、今年度中実施検討する。

Q 久喜市は自主的広域避難*を1日前、加須市は2日前としている。この違いは何故か。

A 久喜市は避難判断水位到達の1日前に発令。加須市は見込みで2日前に発令する。

栗橋駅東口駅前開発

Q アンケート公表日は。

A 11月頃。分析結果は令和5年3月に。

その他の質問 ◇第一幼稚園跡地は公園に等



開院が待たれる旧済生会病院

県道川越・栗橋線の渋滞解消・安全対策を

A 今後も杉戸県土事務所に働きかけていく

渡辺 昌代 議員

日本共産党久喜市議団



3
日
目

Q 県道川越栗橋線の安全対策の上清久交差点右折帯がようやく調査される。しかし、さくら通り入口の橋の改善、歩道整備は進んでいない。要望は県に届いているのか。

A 歩道整備は順次進めている。さくら通り入り口は大変危険な箇所と認識している。県と一緒に広い見方で安全対策を検討していく。

Q 渋滞対策として、六万部橋の東交差点に常に左折できる左折レーンを作ってはどうか。

A 当該道路の渋滞緩和につながる一つと認識し、県土事務所と情報共有を図っている。



左折の専用道路がほしい県道12号線

市道久喜5114号線の舗装整備を

Q 久喜みなみこども園の南側の舗装要求は何年も止まっている。早期に進めるべきだ。

A 部分的に用地の協力が得られていない。引き続き交渉を進め、早期整備に努力する。

要望 30年の間に、元気だった方がすでに車いす状態になられている。早急にすべき。

菖蒲中学校でスクールバスの夏季運行を

Q 夏季休業中の運行を要求したが結果は。

A 来年度以降の休業期間中のバスの運行については、今年度の臨時の運行や利用状況を踏まえて検討していく。

小中学校の体育館にエアコン設置を

Q 設置を決断すべきと要求したが結果は。

A 視察を行い、体育館の空調設備については、有効であると確認した。今後の大規模改造や耐震化整備、学校統廃合など踏まえ、空調設置に向けた課題の抽出を行っていく。

菖蒲城趾あやめ園の継続に向け、最善策を

Q 規模の縮小、切替え、方向性をしっかり定め、管理体制を見直してはいかがか。

A 複数年かけて開花させるよう改善を図る。

墓じまい後の墓石管理は

A 県と連携し、適切な対応を検討していく

榎本 英明 議員

久喜みらいの会



3
日
目

Q 近年では墓地の継承者が不在や将来的に継承が困難な場合等に墓じまいを希望する方が増加している。自治体によっては補助金を出している。市の考えを伺う。

A 墓地は個人の財産であり、管理等については所有者や管理者が行うものであることや補助金を出している6自治体は公営・市営の墓地となり助成制度を設けている。そのような観点から本市については、個人所有の墓地に対する補助金制度は考えていないところである。

Q 墓じまい後の墓石解体撤去に関しては、閉眼供養終了後に墓石が産業廃棄物になるが市では認識はあるか。

A 産業廃棄物であるという認識はある。

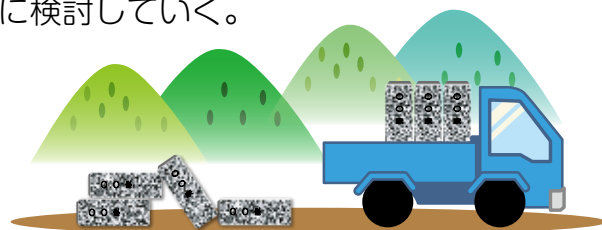
Q それでは産業廃棄物の処理の仕方は、施工業者に指導しているのか、一任しているのかを伺う。

A 指導に関しては県の権限に属するため本

市は周知に徹底させて頂いている。

Q 近年、墓石が山奥でそのまま不法投棄されている映像を見かけるが墓石解体撤去後、正式に処理してあれば産業廃棄物管理票（マニフェスト）が必ず発行されるが施工業者は依頼主にそれを提出しているか、またマニフェストが無ければ不法投棄となることを市は把握しているか。解体撤去後の運搬は、産業廃棄物収集運搬許可を取得した業者しか運搬出来ないシステムとなっていることを市は把握しているかを伺う。

A これらに関しては、全て把握をしており今後は県と連携し本市として適切な対応を早急に検討していく。



老朽化した本町小学校への市の考えは

A 新校舎建設の要望は十分検討に値する

成田 ルミ子 議員

あさかぜ



3
日
目

Q 現在の本町小の雨漏り改修の状況は。

A 本年新たに発見した箇所も含めおおむね12月末に完了する。新たな問題は都度対応。

Q 久喜小、本町小、久喜北小の三者懇談会では本町小の老朽化問題についてどのような意見が出たか。

A 久喜北小の学校統廃合の問題もあり、校舎の大規模改修ではなく統廃合後に本町小の校舎を新築との要望が出た。教育委員会も久喜中学校区内の小学校を3校から2校にすることが望ましいと考えていて、新校を本町小とする案で検討を進めたい旨の説明をした。

Q 久喜中学校区の中に小学校は3校あるが他にどのような統廃合の案が出たか。

A 一つ目は本町小と久喜北小を統合し本町小の位置に、二つ目は統合場所を久喜北小にする案、三つめは本町小を久喜小と久喜北小に分割する案。本町小を分割すると、久喜小、久喜北小の両校が手狭になる。また久喜北小

では増築しなければ本町小は入りきらない。

要望 老朽化し、改善しなければならない本町小と久喜北小の学校統廃合の問題が重なった今こそ新校設立のタイミング。今後早急にかつ、丁寧に児童、保護者、地域に説明を重ね、児童の学ぶ環境の整備を進めてほしい。

協働のまちづくりの精神で街路の美化を

Q 市民に協力を求めるには、市民にできない除草は業者が毎年きちんと行い、その上で協力を得ることが必要だが。予算はあるのか。

A 委託業務の他、職員が除草を毎日おこなっている状況。道路パトロールで危険箇所から作業するが要望に応じ柔軟に対応する。

その他の質問

◇歯科検診後の受診状況の把握を



築48年の本町小学校

市内循環バスを栗橋、鷺宮、菖蒲にも

田村 栄子 議員

Q 高齢化が進む中で移動手段のない人への公共交通機関の必要性が益々増加。現状では二ーズに対応できず市内循環バスを旧久喜以外に延長して欲しいが如何か。

A 事業者は経営環境の厳しさからバス路線拡大は消極的。他方、市は市民の要望・二ーズを真摯に受ける。今後も必要性を検討する。
災害時情報伝達にアマチュア無線の活用は

Q 通信障害に備え市民への情報伝達強化が必要。緊急情報架電サービス登録状況は。

A 登録者数は19名。今後の普及に努力する。

Q アマチュア無線は法改正で運用が緩和され災害時非常通信への適用及び小中学校への教育も奨励されている。災害救助で有効活用されている船橋市もある。



社会貢献活動でのアマチュア無線の活動(総務省)

無会派

市と市民との協働の防災活用を勧めるが、如何か。

A 非常時に各避難所との通信体制の整備は有効と考える。市職員7人が無線技士資格を持つ。他方市民のアマ無線クラブの活動が確認できず現時点では同無線の活用は難しい。小中学校への無線体験は条件が整えば出来る。
秋谷病院開院の進捗状況は

Q 秋谷病院と済生会との協議は。

A 建物等の引渡、病棟活用、医療法取扱いに関して、2者で協議し、準備中である。

男性の育児休業の促進は

Q 県の産後パパ育休が始まる。市は如何か。

A 男性の育休取得はワーク・ライフ・バランスの向上につながると認識している。

小中学校教員の残業改善対策は

Q 対策用スタッフを十分配置したか。

A 今年7月で21校に配置した。デジタル化対応教職員の残業はないと考えている。



4日目

自主防災組織、行政区以外の設立に支援を

A 行政区以外は柔軟な対応を調査研究していく

春山 千明 議員

Q 行政区以外の地域(自治会等の単位)でも自主防災組織立ち上げに支援するべきだが。

A 自主防災組織は行政区または複数の行政区単位で構成し活動する団体と定義しているが地域によって区の規模が異なることや、道路や河川によって地域が分断されているなど地勢的要因による課題もある。今後は組織の活動単位について、地域の実情に合わせ柔軟な対応ができないか研究していく。

Q 広報くきやHPでは「自主防災組織を作ろう!」と啓発しているが、その内容は「地域の町内会や自治会の活動の一環として自主防災組織を設立し活動を進めることが災害に強い地域を作るのです」とある。これでは支援の組織立ち上げのため補助金を支出する先が行政区のみではおかしい。要綱を変えて組織を立ち上げたいという地域には補助金を支出すべきだが。

A HPはイメージが違う表現だった。要綱

新しい風くき

の改正は現団体との調整や例規を改正する周知期間があるので時間がほしい。

Q 防災の観点から考えるとすぐに例規変更をして行政区以外の自主防災組織を立ち上げたいという地域には支援できるようにすべき。

A せっかくの志は大事にしていきたい。できる限り務めていく。

更生保護女性会*の活動に支援を

Q 非行防止や犯罪をした者の立ち直りに対する活動に、久喜市として支援を(活動資金、鷺宮地区に部会を、愛の図書活動の広報)。

A 資金は検討する。鷺宮部会は市として働きかけをする。愛の図書の広報活動に努める。

その他の質問

◇不登校問題◇東谷橋除草



4日目



更生保護女性会の活動

ちよつと
解説

更生保護女性会 …非行や犯罪に陥った人の立ち直りの支援や子どもたちの健全育成のための活動などを行う団体である。ボランティアで犯罪歴のある女性の立ち直りも支援している。

農業集落排水処理施設の公共下水道の接続は

A 令和3年度に北中曽根地区において供用開始

樋口 智洋 議員

久喜みらいの会

4
日
目

Q 農業集落排水処理施設の公共下水道への接続についての今後の見通しは。

A 農業集落排水処理施設については、下水道事業の効率的な運営を図るため、公共下水道への接続を順次進めている。令和3年度には北中曽根地区において公共下水道として供用開始を行った。今後は、北青柳地区及び塚田地区の接続を予定しており、現在埼玉県をはじめとする関係機関と調整を行っている。**古利根川水循環センターに汚泥消化施設・バイオガス発電施設の導入予定は**

Q 県では古利根川水循環センター（久喜市吉羽）に汚泥消化施設の導入を計画している。今年度は、基本設計を実施し、令和6年度の工事着工を目指していると、埼玉県議会の令和4年6月の定例会で答弁があったが。

A 古利根川水循環センターにおいて導入を計画している汚泥消化施設は、現在基本計画を策定中。汚泥の容積が減少し、焼却時の温

室効果ガスを削減する効果があるほか、消化により発生するバイオガスを焼却炉の補助燃料として使用することで化石燃料の使用を減らすことができる。温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すゼロカーボンシティ宣言を行っている久喜市としては、大変有意義な取組であると考えている。



中川水循環センター（三郷市の汚泥消化施設）

その他の質問

◇コミュニティフリッジ*の検討は◇6月3日の降雹による農作物被害状況と支援は◇道路、街灯などの整備は（都市計画道路杉戸・久喜線の今後の整備、新幹線高架下の道路整備と新幹線高架下の雑木、江面地区の街灯設置、久喜駅西口駅前広場のタイル）

公民館のコミュニティセンター化の日程は？

A 今年度中に調整を行い来年4月から実施する

川辺 美信 議員

市民の政治を進める会

4
日
目

Q 公民館運営委員は、コミュニティセンター化後も全館で継続されるのか。

A 公民館事業を行うものとして配置する。

Q これまでの事業数と開催日数で、生涯学習課の対応ができる実施体制を取れるのか。

A 組織についてはこれから調整となるが、90の事業数と開催日数300日は実施したい。

Q 職員の配置はどのように考えているのか。

A 施設の管理ができる職員と、公民館事業のできる職員が配置されると考えている。

Q コミュニティセンター化の目的は利用者の拡大と利用率の向上以外にあるのか。

A 公民館では使えなかった個人が利用できるようになるため、これまで高いと言えな

った利用率を上げていきたい。

Q 利用率の向上でこれまで利用してきた団体が使えなくなるのは利便性の低下となるが。

A 対象者が増えれば当然そうなる。他の時間帯や近隣の施設などを利用して全体で利用率を上げたい。

Q コミュニティセンター化の議論は、公共施設個別施設計画の中から具体化となった。必要なら教育委員会でも議論してきたのか。

A 教育委員会では議論してこなかった。個別施設計画で位置付けられたことから、遅ればせながら6月の教育委員会で議論した。

その他の質問◇久喜市ファミリーサポートセンターにファミサポくんの導入と公用車の配置を◇新型コロナウイルス感染症で急増する自宅療養者の対策とPCR検査キットの無料配布の拡大を◇市街化区域で幅員4m未満の市道でも舗装整備の検討を◇地方公務員が安心して働き続けられる定年延長の制度設計を



コミュニティセンター化される公民館



コミュニティフリッジ

…食品メーカーなどで余った食品や食材等を公共冷蔵庫に収納し、登録者（生活困窮者など）のみ、電子ロックで解除し、いつでも無料で食品や食材を持ち帰れる仕組みのこと。

宿地下道の安全対策を求める

A 効果的で実施可能な対策を検討する。

園部 茂雄 議員

あさかぜ



4
日
目

Q 近年のゲリラ豪雨、線状降水帯による予測を上回る降水量による災害が相次いで発生している。久喜市内の地下道は14か所あり、特にJR東鷲宮駅の南側、宿地下道は今年も水没事故が発生している。早急な安全対策が求められるが如何か伺う。



令和に入り5台水没事故が発生している宿地下道

A 車両の水没事故を防止するため、バリケードの設置と人員配置による通行止めを実施している。特に宿地下道は、冠水頻度が高く、いち早く状況を把握する必要があることから、ライブカメラや自動警報装置の設置など、より効果的な対策を検討する。

Q 何度も水没事故が発生している状況から早急の対策が必要だが如何か伺う。

A 宿地下道については、令和に入り5台水

没事故が発生していることから、一番効果的で経済的な方法を実施する方向で検討する。

不法投棄対策について強化を求める

Q 毎年、春先に農業用水路等の清掃活動を各地域の農業者で行うが、高速道路側道沿いや人目の付かない道路横では、多くの不法投棄されたごみが大量に回収されている。害獣捕獲機の貸出同様に、簡易設置が可能な防犯監視カメラの設置を行い、市として不法投棄の撲滅に抜本的な対策を講じるべきだが如何か伺う。

A 防犯監視カメラ設置には課題もあり、先進自治体の実際の声を聞き、調査研究する。

その他の質問

◇防犯カメラの維持管理について◇空き家の有効活用を推進すべき



屋外・屋内で使える防水防塵対応カメラ

がん患者に医療用ウィッグ助成制度 新年度に実現を

猪股 和雄 議員

市民の政治を進める会



4
日
目

Q がん患者が治療しながら地域で生活していくために、医療用ウィッグの助成制度を。

A 来年度からの一部助成の実施について検討していきたいと考えている。

Q 検討ではなく、予算要求するかどうかだ。県内他市並みの助成を進めるべきだが。

A 予算要求していく。助成の額についてはまだ精査中だが、高額は考えていない。

市議選の公費負担限度額を引き下げるべき

Q 4月の市議選で、各候補者の選挙費用公費負担の総額が1617万円にのぼり、その内、ポスター印刷費が1100万円を占めている。ポスターの公費負担限度額は55万3600円だが、31候補者中の7名が50万円以上を請求した一方で、半数の15名は30万円以下ですんでいる。①ポスターの公費負担限度額が高すぎるので、大幅に引き下げるべきではないか。②原資は税金なのだから、できるだけ安く発注するよう、各候補者に求めるべきだが。

A ①選挙公営の規定は国の基準に準じているので、限度額を引き下げる考えはない。②選挙運動は法の範囲内で各候補者が自由にやるものなので、選挙公営の契約に関して、選管から要請することは考えていない。



その他の質問◇青葉けやき通りの路面が荒れているので、全面的な舗装改修を求める◇「地域包括支援センター※」に愛称を付けて、親しみやすくわかりやすくしてはいかがか◇信号機のない横断歩道に新システム「歩行者横断点滅器」の設置を◇難病患者当事者団体からの要望書に積極的な対応を求める◇就労に困難を抱えている難病患者について、障害者と同様に別枠の職員採用を

委員会で 所管事務調査 を行いました

総務財政市民常任委員会

7月12日、「マイナンバーカードICチップの空き領域の活用」「公共施設予約管理システム更新の概要」「久喜市防災アプリ」について調査

マイナンバーカードICチップの空き領域活用は選挙投票所の入場受付、避難所の入退所受付等があるが、カードの普及率が100%ではないため、空き領域活用の普及はまだまだ進んでいない状況。今後マイナンバーカードの普及率向上に努めることが必要である。新公共施設予約管理システムは24時間稼働、オンライン決済等更に利用者に配慮した内容に変更し、来年1月に稼働。防災アプリは防災情報提供充実のため来年4月公開の予定である。

福祉健康常任委員会

7月13日、「いちょうの木」「ゆう・あい」「あゆみの郷」「けやきの木」の4カ所の障がい者福祉施設内を視察

日常生活上の支援の様子、創作活動や生産活動の様子を視察し、職員の説明を受け現状把握に努めた。次にファミリーサポートセンターを視察。令和4年4月よりふれあいセンター久喜に集約され、アド

バイザーが8人から6人に減少したことから、日常業務(マッチング)から会員管理、活動報告書の作成までを処理できる「ファミサポくん」の早期導入・移動手段である公用車確保の必要性を共有できた。



「いちょうの木」

建設上下水道常任委員会

7月26日、「南栗橋排水ポンプ」「防災公園」を視察

東日本大震災後の液状化現象は、地下水位低下工法による対策事業で基準値以内に収まっていることを確認。この事業の経緯は今後に伝えるべき重要な資料です。栗橋地区の防災公園では、令和4年度の新都市防災総合推進事業が新規採択され、防災公園の基本設計が、そして令和6年か



「南栗橋 地下水 排出ポンプ」視察

らは栗橋八坂神社隣接の防災公園の工事が始まります。災害時の拠点整備はもちろん地の利を活かした治水の学習施設としての整備が必要との共通認識を委員間で図れました。

教育環境常任委員会

9月30日、久喜市共同オンライン分教室【略称：KDX】の取組み・本町小学校における修繕箇所を視察

KDXは3名の登録者でスタートし現在は6名。他学年の授業を受けられ、学び直しも可。県から加配教員が1名追加されており、拠点校は鷲宮中学校。実際の様子の再現や運営について説明を受けました。中学校に登校することが困難な生徒の学習の機会を保障するため、久喜市独自の取組みで参加生徒に細かく配慮、対応されていた。



「本町小で雨漏り箇所を確認」

その後、本町小学校にて、トイレや雨漏り箇所の修繕状況や今後の修繕予定について説明を受けながら確認した。

ご意見を募集します

「久喜市議会の個人情報の保護に関する条例（案）」に対するパブリックコメントの実施について

条例（案）の概要

個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、令和5年4月1日から個人情報保護制度の法体系が変わり、市議会は法の適用から除外されるため、久喜市議会の個人情報の保護に関する条例を新たに制定するものです。

意見提出期間

令和4年12月21日(水)～令和5年1月19日(木) (消印有効)

意見提出できる方

①市内在住・在勤・在学者②市内で事業を営みまたは活動する方③市に対して納税義務を有する方④案件に利害関係を有する方

条例（案）等の閲覧

市内各公共施設の市民参加コーナーおよび市ホームページ「市民参加」のページで12月20日(火)からご覧になれます。

提出方法

意見書（市民参加コーナー、市ホームページで配布）を、意見箱に投書するか、直接または郵送・FAX・メールで、議会総務課庶務・調査係（〒346-8501 / FAX：21-6061 / MAIL：gikai@city.kuki.lg.jp）へ。電子申請も可。

問い合わせ

議会総務課庶務・調査係（内線5111）





くき市議会だよりは、「久喜市音訳の会コスモスライブラリー」のご協力により、音訳版CDを発行しています。

あおば保育園の特色

表紙の題字はあおば保育園の皆さんにご協力いただきました。
元気にのびのびすごしています！



運動会の練習の様子



稲刈りしました



さいたま水族館にて



いただいた題字案のぜんぶです！

あおば保育園は、現在年長組が10人在籍しており、令和5年3月に閉園となります。

市議会フロア探訪 vol.2

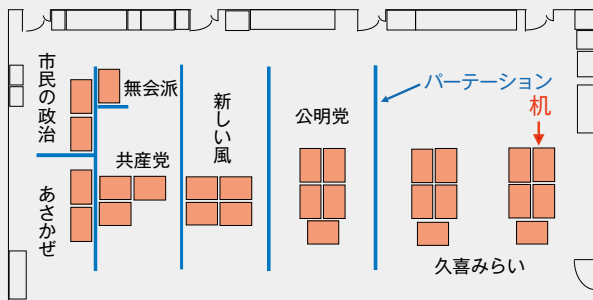
今回は、市議会フロア（本庁舎5階）の議員控室の様子を紹介するよ！



議員一人の机▶



議員一人あたり5.15㎡の面積が与えられており、会派人数により会派スペースが決まっています。会派ごとに下図のようにパーティションで区切られています。各議員はこの机で仕事などを行っています。



議会を傍聴しませんか？

11月定例会議は、

11月 29日 本会議（初日）

12月 5・6・8・9日 一般質問

13日 議案質疑・委員会

14・15・16・19日 常任委員会

23日 委員会・本会議（最終日）（予定）

議会をネットで見よう！

本会議・一般質問をインターネットで、ライブ及び録画配信しています。

久喜市議会 中継 🔍 検索 📄 で検索

スマホやタブレットでも議会をチェック

QRコードを読み取ると久喜市議会 議会中継にいけます！



編集後記

暑い暑いと思っていたら急に秋が深まり、この議会だよりが届く頃には、冬の訪れを感じていることでしょうか。市議会も季節と同じ躍動感を市民の皆さんが実感できるよう、議会だよりの編集に全力を注いでいます。9月定例会議の議案がどのように議論されたのか、まずは誌面からそしてホームページへ、最後は議場にとつながれば幸いです。（川辺）

私たちが取材・編集しています（広報委員会）



○ ◎
 奈良 宮崎 園部 川辺 大谷 柿沼 丹野 杉野 田村 樋口 山田
 政宏 亜希 茂雄 美信 和子 繁男 郁夫 修 栄子 智洋 正義